

# 国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業

(報告)

国際ゾンタ 26 地区

## 【開催趣旨・目的】

世界の女性の地位向上を目指すシンポジウム

## 【シンポジウム等の名称・テーマ】

「女性の活躍で未来を拓く～多様なキャリア形成による経済社会の活性化」

【日時】 2013年10月11日(金)

【場所】 岡山コンベンションセンター

【参加者数】 400名

## 【プログラム】

### 第1部 対談：国際的な女性の活躍とキャリア形成

マリア ホセ ランデイラ オスターガード 氏 (国際ゾンタ次期会長)

山崎 直子 氏 (宇宙飛行士)

### 第2部 パネルディスカッション

コーディネーター 三隅 佳子 (国際ゾンタ 26 地区アドボカシー委員長)

パネリスト：

住田 裕子 (弁護士・元検事)

有馬 真喜子 (認定NPO法人UN Women日本国内委員委員会理事長)

堂本 暁子 (男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表)

石川 康晴 ((株)クロスカンパニー代表取締役社長)

## 【参加者からの主な意見】

- ・第一部においては山崎直子氏のキャリアもお話を聞くことを期待していた。
- ・第2部に参加してとても有意義なお話が聞けたと好評でございました。

## 【シンポジウム等を通して得た成果(効果)】

大都市圏においては様々なシンポジウムが開催され、情報を得ることも多いが、地方都市での開催はとて皆様に興味を持たれたことで盛会となりました

## 【今後の課題】

今後はもう少し踏み込んだ内容のシンポジウムが望まれているように感じます。

傾向はほぼ同じような内容のシンポジウムが多く、その先の具体的な行動にどのように移していくべきかの指標が必要に感じられます。

今までの状況は多くの皆様が把握されていることすし、もう一歩先へ行けるすべを構築できるような会を開催したいと思ひます。